

2025年5月1日発行
第641号(通算)
発行:奇数月1日
会員購読料:1月10円(年間60円)
一般購読は別途送料

環境と健康

発行者

一般財団法人 ~みんなの生命をまもりつづけたい~
広島県環境保健協会

兼 森 裕

広島市中区広瀬北町9番1号

郵便番号 730-8631

電話 082-293-1511番

振替口座01380-2-27511

URL http://www.kanhokyo.or.jp/



事務局体制や実施事業の説明をする廿日市市公衛協

公衛協相互の情報交換で活性化を促進 廿日市市で環保協主催の体験交流研修

2月21日に、公衛協相互の情報交換の場である「体験交流会」開催のきっかけづくりを目的に、当協会主催の体験交流研修を開催しました。

昨年度から始めて2回目の開催となり、訪問先は、複数人の公衛協事務局員を配置し、幅広く活動をしている廿日市市公衆衛生推進協議会で、9公衛協から26人が参加しました。

午前中は、主に廿日市市公衛協が実施している環境づくり・健康づくり事業と組織体制について紹介いただきました。いずれも、行政や他団体と連携しながら実施されており、地区単位でも活発な活動が行われていました。これらの事業を展開するために、3人体制で役割分担をしながら事務局運営を行っている点

かんほぎょうの森

人と自然が調和した健全な森へ

経済的価値の創出や観光連携も視野に

当協会は、昨年5月に東広島市から借り受けた森に関して、森づくりの基本方針やめざす森の姿、取り組みの視点などをまとめた「かんほぎょうの森」ビジョンを策定しました。

基本方針には、経営ビジョンや長期経営計画の事業方針(新領域分野など)を踏まえて、次のことを掲げました。

◆自然と人間(文化)が互いを活かしながら存在できる森づくり
◆社会的価値を創出し、経済的な価値が見出せる森づくり
◆観光と連携した森林資源の保全につながる森づくり

◆自然と人間(文化)が互いを活かしながら存在できる森づくり
◆社会的価値を創出し、経済的な価値が見出せる森づくり
◆観光と連携した森林資源の保全につながる森づくり



地元の方へヒアリング

あたっては、組織横断のプロジェクトチームを立ち上げ、

について、参加者は感心しきりでした。

午後からは、廿日市市を除く8公衛協の参加者から、廿日市市公衛協の運営について、聞きたいことを直接質問する時間を設けました。「どうやって事務局員の募集をしたのか」「ポイ捨て防止などの看板は、どこに発注しているのか」「役員の手不足を解消する工夫はしているのか」など、さまざまな視点で意見交換が活発に行われました。また、休憩中に事務局の事務室を見学

させてもらうなど、充実した内容で研修を終りました。参加者からは「今後どのようにしていけばいいのか参考になった」「各々の公衛協の知りたことが同じような点であったことが興味深かった」などの評価をいただきました。

地域活動支援センターでは、令和7年度も体験交流研修を企画・実施します。この機会を活用し、他の公衛協の好事例を学び、我が公衛協の活性化を図っていきましょう!

森の姿を「かんほぎょうの森」の里山林(アカマツ林・広葉樹林)と人工林(ヒノキ林)が、人と自然が調和した健全な生態系として維持されている」と定めました。さらに、森の利活用の姿として、「自然と関わる場として活用され、知識や経験を深めた人が育っている」

して、身近に感じられる森になっているなど、10項目を挙げました。今後は、ビジョンに基づき、活動しやすい環境を整えながら、エリアごとに自然体験や森林浴、間伐作業や植物保全などのねらいを持って取り組む予定です。(経営企画課 山下祐治)

◆自然と人間(文化)が互いを活かしながら存在できる森づくり
◆社会的価値を創出し、経済的な価値が見出せる森づくり
◆観光と連携した森林資源の保全につながる森づくり

調査結果などから、ビジョンとして、未来の景色と



森の中で植物調査

せんか琴線歌

全国アビリティック(全障害者技能競技大会)の「応援」に行ってきた。当社の若手が地方大会を勝ち抜いてくれたお陰である。聞きなれない名称だが、昭和39年の東京パラリンピックを参考に、昭和47年に第1回が開催され、今回で44回目を迎える。「アビリティック」と「オリンピック」を合わせた名称である。なんと4

卒業し、障がい者雇用を中心とする当社の社長を仰せつかった。不安からのスタートであったが、歓迎会で囲まれた屈託のない笑顔、はにかんだ笑顔はその不安を吹き飛ばしてくれた。企業に課せられた障がい者の法定雇用率は、現状2.5%で来年には2.7%に引き上げられる。海外では5%の国もあるそうだ。近い将来、障がい者と職場でペアを組むのが当たり前の時代となるはずである。◆最近、「合理的配慮」という言葉を聞かれた方も多と思う。障がいを持った方々への+αの配慮の連鎖。拡大は、新たな猛者を生み、歓迎会に参加できなかった仲間も広げていくはずである。(ひろぎんビジネスサービス株式会社 代表取締役社長 深町 心)

+αの合理的配慮

年ごとに国際大会も開かれている。競技内容は、パソコン操作から、木工・建築CAD・歯科技工など幅広く27種目を数えた。さすがに地方大会を勝ち抜いた猛者の戦いである。2日間わたってじっくり取り組むものから、目にもとまらぬ速さで捌いてゆくものまで圧巻であった◆銀行員生活を

ある◆最近、「合理的配慮」という言葉を聞かれた方も多と思う。障がいを持った方々への+αの配慮の連鎖。拡大は、新たな猛者を生み、歓迎会に参加できなかった仲間も広げていくはずである。(ひろぎんビジネスサービス株式会社 代表取締役社長 深町 心)



一般財団法人 ~みんなの生命をまもりつづけたい~
広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号(広島県公衆衛生会館)

TEL:082(293)1511 [大代表] FAX:082(293)1520

かんほぎょう

検索

基本理念

みんなの生命(いのち)をまもりつづけたい。
私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、持続可能な社会の発展に貢献します。

